



- 植生型は「ポーラスコンクリート河川護岸工法の手引き」に準じた連続空隙率18%以上、圧縮強度18N/mm<sup>2</sup>以上の大型平張ブロックです。
- 覆土型は覆土後の客土流出を抑止するため、縦横のリブを10cmとした覆土ブロックで、圧縮強度21N/mm<sup>2</sup>以上のポーラスコンクリートと粗面コンクリートの2タイプから選択できます。
- 護岸ブロック水理特性値証明書を取得しており、安心してご使用いただけます。
- 直線的なラインで形成する幾何学模様が新しい護岸の景観を創出します。

護岸ブロック緩勾配規格選定一覧表 ベジポーラス

規 格	コンクリート 種類	ブロック質量 (kg)	対応流速 (m/s)	明度 低減	法面の 植生	水際の 植生	背後地 透水性
300型	6号ポーラス	300	7.5	○	○	○	○
330型	粗面コンクリート	330	8.1	△	×	△	×
350型	粗面コンクリート	350	8.1	△	×	△	×
覆土型	H200 粗面コンクリート	264	7.0	○	○	○	×
	H250 粗面コンクリート	352	7.4	○	○	○	×

×:期待できない △:ある程度期待できる ○:期待できる  
設計対応流速は護岸勾配1:2.0・設計水深5.0mでの計算値です。



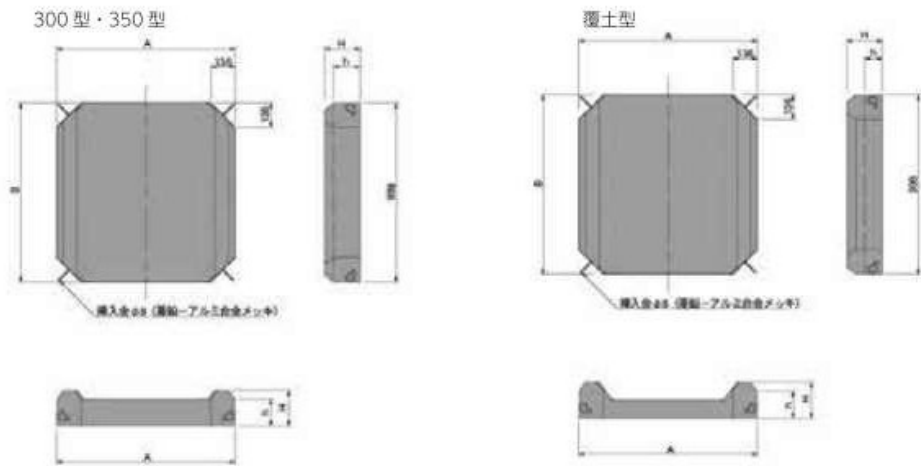
水理特性値証明書

## ： 施工実績例



## 設計資料

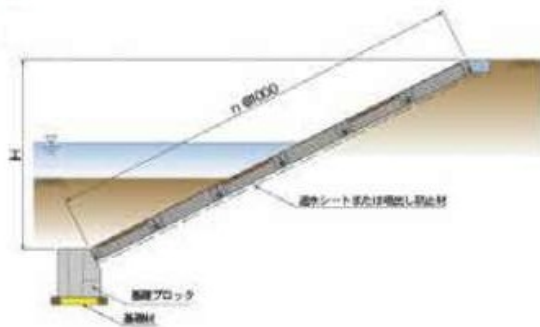
### 単体図



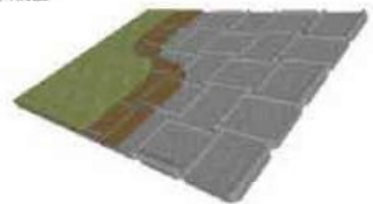
## 施工図例

### 標準断面図

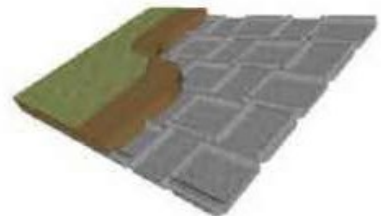
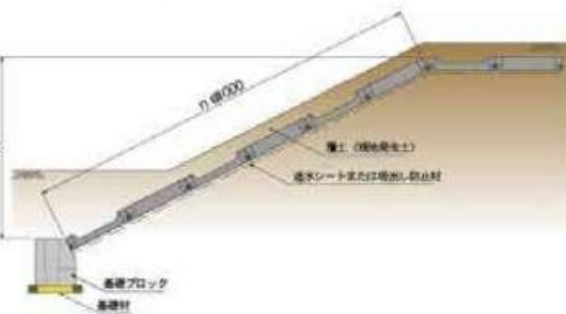
#### 植生型



### 斜視図



#### 覆土型



呼び名	参考質量 (kg)	寸法 (mm)				使用仮数 (m <sup>2</sup> /個)	覆土量 (m <sup>3</sup> /個)	備考
		A	B	H	h			
300型	300	998	998	200	150	1.0	0.047	植生型(6号ポーラス)
330型	330	998	998	200	150	1.0	0.047	粗面コンクリート
350型	350	998	998	200	150	1.0	0.047	粗面コンクリート
覆土型	H200	264	998	998	200	1.0	0.080	粗面コンクリート
	H250	352	998	998	250	1.0	0.080	粗面コンクリート

### 製品明度

規格	植生型
平均明度	4.5
証明書番号	0953号

### 製品テクスチャー

輝度の標準偏差	45
証明書番号	0115号